

アンテナの組立方法

品番USA-25DS ステンレスエレメント仕様 同軸ケーブル(75Ω)専用 Uステー付

このアンテナを正しくご使用いただくために、説明をよくお読みください。

●組立完成図

ネジの締付トルク
M5：2～3N・m※
M6：4～5N・m

※1N・m≒10kgf・cm
M6は押え金具部にある螺ナットM6のみです。他はM5となります。

<付属品>
防水キャップ 1個（給電部に入っています）
固定バンド 1個

Uステーの組み立て方

①螺ボルトで固定
②螺ナットで固定

Uステーを矢印の方向へ約90度回転させ①の螺ボルト、②の螺ナットの順番でしっかりと固定してください。

反射器の組み立て方

③の螺ナットを一度ゆるめ反射器が確実にロックされるまで開き、固定した後に③の螺ナットを確実に締め付けてください。

③螺ナット

マストへの取り付け方

マスト
適合マスト径
φ16～56mm

Uステー
螺ボルト
取付金具
螺ナットM6
押え金具

垂直偏波の時は必ずこの穴を利用し螺ボルトで取付金具をしっかりと固定してください。

●給電部への同軸ケーブルのつなぎ方

（3C, 4C相当 同軸ケーブル）
（5C相当 同軸ケーブル）

出力部に同軸ケーブルをまっすぐに挿入し、心線と編組がショートしていないことを確認した後、固定してください。

心線は1mm以下にカットしてください。

ドライバーでネジを締め心線を固定
ドライバーでネジを締め編組を固定

同軸ケーブル
防水キャップ
ビニルテープを巻かないでください

（ご注意）
防水キャップは給電部の防水キャップ溝の奥まで確実に差し込んでください。

ネジの締付トルク
（心線）：0.40～0.60N・m
（編組）：0.25～0.30N・m

※防水キャップは、給電部の中に入っています。

防水キャップはケーブルの太さに合わせてカットし、先端加工の前に同軸ケーブルを通しておいてください。

編組を折り返す

ご 注 意

- 螺ボルトなどのネジ類は、ペンチなどの工具を用いてしっかりと締め付けてください。
- 同軸ケーブルは、心線と編組が絶対にショートしないよう注意して処理してください。
- 同一マストに取り付けるアンテナは、できれば1m以上間隔をあけてください。
- 給電部フタは確実にしめてください。
- 同軸ケーブル取付部以外に給電部内をさわらないでください。

■規格特性

素子数	20
使用チャンネル(ch.)	13～62
インピーダンス(Ω)	75
動作利得(dB)	8.1～13.2
VSWR	2.0以下
前後比(dB)	16.0～22.5
半値幅(度)	55～27